

I.B.MUSEUM SaaS リニューアル情報 EXPRESS

発行元:早稲田シス	ステム開発株式会社	東京都新宿区高田馬場4	-40-17 tel.03-6457-8585	🖂 mapps@waseda.co.jp 🏠 www.waseda.co.jp/
Vol.4	2022.0	04.30	今回のテーマ	詳細画面の特徴

### 今回の内容

日頃は〈I.B.MUSEUM SaaS〉をご利用いただき、誠にありがとうござい ます。新年度を迎え、人事異動で新たな職場に着任された場合、初め てこのシステムを目にされる方もおられるかと存じます。マニュアルを 開いたり先輩にレクチャーを受けたりしながら操作に慣れていただく ことになりますが、できれば一見しただけですぐに使いこなせるのがベ ストですよね。このニュースレターでお知らせしております今回のリ ニューアルプロジェクトは、そんな理想のもとに進行しております。

リニューアルの実施予定はまだ少し先になりますが、それまでの間、操 作方法の面でお困りごともあるかと存じます。特に人事異動の後は、 新たな陣容に合わせた設定変更や操作指導など、詳しい方に負担が 集中しがち。そこで、弊社では臨時の操作説明会の開催を随時承って おります。オンラインでの開催も可能ですので、ご入用の際はご遠慮 なくご相談くださいませ。

さて、今回は「詳細画面」のリニューアルについてご紹介いたします。 仕事のツールとしての親しみやすさ、使いやすさなどが顕著に現れ る部分ですので、以下、詳しくご説明いたします。なお、前回までと同 様に掲載情報はすべて現在開発中のものですので、実際のリリース 版とは異なる場合がございます。まだ未定の部分も多いので、弊社 スタッフとお話しになる機会がありましたら、ぜひご意見をお聞かせ ください。 I.B.MUSEUM SaaS リニューアル情報 EXPRESS 発行予定

Vol.1	2022/1/31	リニューアル計画概要とログイン画面
Vol.2	2022/2/28	デザインコンセプトとホーム画面
Vol.3	2022/3/31	検索トップと検索結果一覧
Vol.4	2022/4/30	詳細画面の特徴 Now!
Vol.5	2022/5/31	データ登録方法とクリップリスト
Vol.6	2022/6/30	資料利用
Vol.7	2022/7/31	人物・名簿とメディア
Vol.8	2022/8/31	公開設定
Vol.9	2022/9/30	項目設定
Vol.10	2022/10/31	帳票設定
Vol.11	2022/11/30	ユーザ管理・一括処理
Vol.12	2022/12/31	移行方法と並行運用について
Vol.13	2023/1/31	総集編 (Vol.1からVol.12までを1冊に)

Vol.5の予定を一部変更しました。「クリップリスト」を加えています。





「リニューアルexpress Vol.3」では、画面の各部 を以下のように呼びます。

- ① 上部バー
- ② グローバルナビゲーション
- ③ タイトルエリア
- ④ アンカー
- ⑤ メインエリア(詳細情報)

リニューアル情報〇 詳細画面



### 項目をグループ分けする「アンカー」を設置。 情報を見つけやすく、レイアウトの自由度も改善。

今回のテーマである「詳細画面」は、紙の資料カードに相当します。 一言で言うと「カード画面」ということになります。

紙上で記載情報をグループ分けする場合、色や罫線の太さで表現 するのが一般的です。現在のI.B.MUSEUM SaaSでは、グルーピング にタブを使用しています。「この項目は1番目のタブ、あの項目は3番 目のタブ」というように、館ごとに配置を決めてお使いいただいている ことと存じます。

下のタブはカード本体の「間仕切り」のようなもので、右のタブは履 歴など表示中の資料に対して複数が付帯する情報を収納。タブを 切り替えて使用する分だけ画面がスッキリと片付く反面、目的の データ項目がどのタブの中にあるのかが分かりにくくなるというデメ リットもあります。

項目レイアウトを検討されたご本人をはじめ、システムに慣れ親しん だ人なら「あの項目は2番目のタブの先頭にある」と瞬時に移動する こともできますが、着任直後の方にはフレンドリーとは言えません。特 に、2つ目以降のタブに配置されている項目を見つけづらいというお 声は、少なからず耳にします。「この情報を入力する欄はどこ?」とタ ブを移動して探す作業は、初見の方には大変かと存じます。



そこで、今回のリニューアルでは、詳細画面のタブによる区分を廃止。 原則としてすべてのデータ項目を同じページの中に置き、下にスク ロールするレイアウトに変更いたします。

これまでよりも少し探しやすくなるはずですが、データ項目が多い場合はスクロール幅が広くなり、それはそれで大変。そこで、項目グ ループを設定できる「アンカー」を画面左に並べ、ワンクリックで目的 のグループに飛べる仕様としました。

Webサイトで表示中のページから特定のテキストを探す際、ブラウ ザの検索機能(Ctrl+F/出+F)をお使いになる方が多いと思います。 一方、現行システムでもショートカットキーを使えますが、開いてい るタブの画面内でしか探せません。その点、新デザインでは、全項 目が同じページ内に配置されていますので、Webページ内の感覚 で検索をかけることが可能。初めてお使いになる方も、すぐに目的 の項目を見つけられるようになります。

もうひとつ、今回のリニューアルで大きく変わるのが、館独自の資料 カードとなる詳細画面づくりの自由度です。現行のシステムでは下 タブに項目グループ(間仕切り)を割り振ることができますが、タブ5 つが上限でした。一方、アンカーによるグルーピングには、理論上は 置く数に制限はありませんので、より自館にフィットする資料カードを 作成できるようになります。あまり多く置くと見づらくなりますが、5つ のタブへの振り分けを考える必要がなくなり、より自由なレイアウト を展開できるようになるわけです。



- パンくずリスト | パンくずリストとは、Webサイトを訪れたユー ザが「いま、どのページにいるか」を視覚的に分かりやすく示す 誘導表示のこと。新デザインでは、一般的なWebサイトに似た 使い勝手になります。
- タイトル | 現行デザインよりタイトルパネルを大きく扱い、より見やすく、分かりやすく。各種操作ボタンも、このパネル内に組み込まれます。
- ③ 新規登録 | 表示されたデータの内容を確認したり編集したりする詳細画面なので、新規登録画面を開くボタンは敢えて少し離した右上、「枠外」的な位置に設置。グローバルナビゲーションからもアクセスできます。
- ④ 複製登録 | 現行デザインから大きな変更はありません。
- ⑤ 保存 | 現行デザインでは「複製」や「新規」と並列としての位置づけで配置されていましたが、新デザインでは作業の頻度を考慮し、より目立たせました。
- ⑥ 印刷 | 現行デザインから大きな変更はありません。
- ⑦ 削除 | 似たボタンを誤ってクリックしてしまうリスクを考慮し、 フォントを警告色に。よく確認してから押しましょう…というメッ セージです。
- ⑧ ダウンロード | 表示中のデータをダウンロードする機能。現 行デザインでは存在しないボタンですが、リニューアルで新設 を検討しています。
- ⑨ ページ遷移ボタン | 「検索結果一覧の〇点中〇点目が表示されている」ことを示しており、数字を指定して該当ページに飛ぶことができます。現行デザインでは「数字の指定ができる」こと自体が伝わりにくいというご意見にお応えして、より分かりやすい入力欄に変更。同時に、ひとつ前・ひとつ後の資料に移動できるボタンも、資料名ごと表示されます。
- 10 下タブ | 前述の通り、現行画面の下に並ぶタブは、1枚の 「資料カード」内で区分できる5つの項目グループを設定することができました。新デザインでは、情報をタブで分けるという概念がないため廃止され、代わりに見たい情報にワンクリックで飛ぶことができる「アンカー」を設置することができます。なお、アンカーは原則として数の制限はなく、見づらくならない範囲で自由に作成することができます。
- 1) 右タブ | 履歴や関連資料など、1枚の資料カードに対し て繰り返し付与することになる付帯データは、画面右のタブ から当該データの一覧を開いていました。新デザインでは、 下タブと同様に、やはり同一ページ内に配置されるアンカー として表示されます。

### 全項目を表示したり、目的の項目に絞ったり。 登録・編集に便利な表示の切り替え機能。



タブ管理から「1枚もの」に移行することで、目的の情報をより見つけ やすく。画面が縦長になってスクロール幅が増える欠点は、一発ジャ ンプのアンカーで解消。これで情報へのアクセス速度はかなり向上 するはずですが、さらに快適にご利用いただくには、もうひとつ大き な課題があります。それは、弊社のサイトで17年にわたり不定期連 載中の『ミュージアム・インタビュー』でも時折り登場する「空欄だら け」問題です。

データ項目をたくさん用意したけれど、実際には必要最低限の情報 を入力するだけで精いっぱいで、項目は空欄だらけ。そんな画面を 見ていると、情報が探しにくいだけでなく、そもそも利用する気が失 せてしまう…というメンタルの問題。確かに、画面が真っ白ではモチ ベーションが上がりません。そこで、今回のリニューアルでは、作業 状況に合わせて表示する項目を絞り込む機能を実装する予定です。

システムと向かい合う際は、その時々で目的が異なります。「大量の 資料情報をメンテナンスしなければならない」「ひとつの資料情報の 詳細データを追加したい」など、シーンによって必要となるデータ項 目は異なります。たとえば公開ページの情報内容を見直すなら、公 開中の項目だけが見えていればよいはず。そんな時、画面表示も公 開項目だけに絞り込むことができれば、空欄だらけの寂しい画面か らチェックする項目を探す必要はなくなります。

そこで、見える項目が異なる3種類の表示方法の切替機能を採用 する予定です。ただし、詳細な仕様を決定するにはヒアリングと検証 が必要となりますので、実装は少し後になります。

# 編集を開始すると保存を促すバーを表示。 よくある「保存し忘れ」を未然に防止。

さて、この詳細画面は、データの確認だけでなく編集・更新作業で も使用します。現行システムでは、編集を開始すると入力データ のフォントの色が変わることで「編集中である」ことがひと目で分 かる仕様を意図していました。

このフォント色は、赤色では違和感が強く、淡い色にすると可読性が 落ちるということで現在の青色に落ち着きましたが、黒から青への変 化は視認性がいまひとつで、編集中=保存前であることを忘れて次 の画面に移ろうとしてしまいがち…という声も聞かれました。一応は 「保存しないで次に進みますか?」というメッセージが出ますが、上記 の意図に反してひと手間増える結果となってしまいます。

そこで、新デザインでは、編集を開始すると保存ボタンが画面下 に浮かび上がる仕様に。かなり目立たせていますので、編集中に 次の画面に行こうとするミスを視覚的に防ぎます。



### リニューアル情報 🖸 詳細画面に付随する情報

### メディア(画像)は「フロート」させて、 常に表示しつつ邪魔にならない場所に移動。

多くの館で大量に登録される画像データですが、では「システムの 画面内で表示される画像」はどんな意味を持つのでしょうか。作業 的に文字情報のみで十分なシーンも多々あるものの、資料の識別 など写真や図版を頼りに作業を進める場面も多いため、やはり詳細 画面での画像表示は欠かせません。

では、どこに表示するのがベストでしょうか。昔ながらの紙のカードで よく見られたように「画像は画面の右上」というスタイルが自然と感 じる方が多いのでは。実際、現在のシステムでもこのレイアウトを採 用しております。

ところが、今回のリニューアルではタブを廃止し、下にスクロールす ることを前提とした画面デザインを採用します。この時、画像が右上 に配置されていると、スクロールによって表示エリアから消えてしまう ことに。同一の名称を持つ複数の資料の情報を連続して更新する場 合など、作業内容によっては常に画像が表示されていないと編集し ている情報がどの資料のものか分からなくなるような事態も引き起 こしかねません。

そこで、今回のリニューアルでは、画像をフロートさせてスクロールしてもその場所に留まる機能を搭載します。これで常に画像を見ながらの作業が可能になりますが、表示位置によっては文字情報や入力欄を隠してしまうこともあるかと思いますので、フローティング中の画像を自由に動かすことができる機能も搭載。邪魔にならない場所に画像を置いて、常に見やすく快適な作業環境を提供します。

	E2 #				11 PARTE - U7LOR	127-94-2-	マロルアル () ヘルプセンター 単単田目上ージアム 8	NER BUILDENSE C
				D+	-A Q. REMEXCRA	24 /72 C NORH: REELECTOR DRN PRED NEAR	$\rightarrow$ 2029; RARDZZZA DER 2480 RARH	<ul> <li>● 新聞レコード</li> </ul>
				CI #	東海道五拾三3	次之内 白須賀 沙見版園	628UK088800 088 19908-F	(0 08) (0 88)
x zoru-uror ma@kofl2.xxxx xofoxul.sic       >unentitie       >unentitie </th <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>PRESIDE PRESIDE</th> <th>100 0075 0171800</th> <th></th> <th><b>7</b> 8928</th>					PRESIDE PRESIDE	100 0075 0171800		<b>7</b> 8928
				70-6+47	5.0 0.000	資料識別情報		
		スクロール ぐ			49.07	用約25番号 A012345 00	18L84 52 00	
		両後が目らたく		見やすい位置に	23 <b>8</b> 00.00	分類 美術(02) 長期(02)	*56(10)	
		回家が兄んなく			双入图程	ANRIANR2-11 PORIOR2	1-10 0000000012-10	
		ならないように		日田に配置	NOB			
	m	0.5 0.0 0.510	15375 ()ASTOF- 98231-07348 ANNE HOASTOFOF 🔘		\$10%%	名称		
	Q 8-A	O ADDRESS TO 10 A PART DESTRICTAN AND UNDER BARE			NUT	情報告 建物罐系加三次之内 白泽田 沙漠海道		
Number         Numer         Numer         Numer <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>424184E</td> <td>The supervised and supervised and supervised and</td> <td>a</td> <td></td>					424184E	The supervised and supervised and supervised and	a	
Norm         Norm <th< td=""><td>(R #81</td><td>the second second second second</td><td></td><td></td><td></td><td>Be PARPADADADADAT DA</td><td></td><td></td></th<>	(R #81	the second second second second				Be PARPADADADADAT DA		
Num         Object         Num         Num<	ER 84	東海道五始三次之內 白頭質 沙見報器	ATTICATION (#48) (1999-8) (#68) (#48)		7-528228	AL		
Demo         of control         Demo         of control         Demo	E8 84 897-9 89440388	東海道五陸三大之内 白頭背 沙見思想 RHARMEN RH 5575	C222(200332) (048) 1.9350-9 (018) (0.88)	ar.ea	F-58828 € →	また 第2011年3月2日11月2日11月2日11月2日11日 第2011年3月2日11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日		••
	CB #44 8717-9 8744-60808 8744-60808	第末海道正式之内 白田田 少月市 NALESSE 100 00/10 00/1000/10 00/10 00/1000/100/1	▲TRICCUITE (0.488 (1.252m+) (0.088 (0.886)) (0.886)	-8.69	7-78828 *	86 (2011)20177777 774		0.0
	CR RH BHY-P BH-GDBR BH-GDBR CRNHA	第3第三次位之文之介 白田田 ジス加設     10 2075     10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	T CIA	***	S-STREET	86 [2017232207777777777777777777777777777777		••
	CE AN EN7-5 EN-6508 EN-658 ENKN E AN-58		T THE		S-SERIER			••
	대 RN RFF-9 RF46888 RF4-4888 라마시의 온 A박-88 더 A박-7	RAREALEZ.CO. GAN 9288      SAN      Constant Series      Constant      Constant      Constant      Constant Series      Constant S	NUMBER         NUME         NUME         NUME           NUM         NUME         NUME         NUME		9-598428	ак (	0 0417000 00 ARED 12 AVERATIVATION	00 00 . 9775
	E 201 2017-9 2014-0020 2014-0020 2014-0020 2014-0020 2014-0020 2014-0020 2014-0020 2014-0020 2014-0020	REALIZE 201 0187 0187      Realize 101      Realize		and F	P-State	ан (************************************	0 757.000 00 RABED EL STERASTRAJACCOS TRUCTOR	00 00

なお、かつてはテキスト以外の情報と言えば画像=静止画を意味 しましたが、近年はYouTube動画リンクや3Dオブジェクト、PDF ファイルなどを登録する機会も増え、画像という単語では括れな くなってきました。そこで、今回のリニューアルを機に、画像関連の 機能で使用する「画像」という用語を「メディア」に変更予定。早速 ここから使ってみます。







【新デザイン・メディアフロート画面】





【新デザイン・資料詳細画面・画像(メディア)部分】



【現行デザイン・拡大画像ビューア】

And a second sec		12.00	
NAME OF A	AN. 94	COAS	
4 灰石 4 用料 秋宋 2 4 天治 一致 2 4 天治 詳細 ( 由田一覧 2	1048-1748		
898715-9-20 0.00 07.60 10	1/1 4	-	8
RANNERS WERE	一 私務 一 接接	10 ANY CON 11 MIN	1
	キャプション:	1	工作的注册
	先頭に表示する: 🗹		<b>4</b> 西保(1月)
	ソート番号		(154A#2 (1241)
R A A	11.4 h 1 (* 1010) 🛤		(建物符(049)
T+ - 0	941-16288 G		移動物 (22件)
E CAR AND	9-4 1-2 L 30M: 🖸		来證(00)
	作成者:		+ その時間報
NA-	作成日:		参考文献(0 <del>(</del> 年)
B.	オリジナル曲衛名: uk_tokaido53-33	A	四建資料(6/7)
	管理フォルタ:		リンク国際(0月)
	PDM/CC Licence:		
回該後を拡大する 医療の指定 (1)100000000000000000000000000000000000	Sobte Statements:		
3-02881 B/R V D 8494(280)	ay is some inter-		
ALC: NO. AND			
a communication			
y-yaman:			

【現行デザイン・画像詳細画面】

フロートしているメディア(画像)のサムネイルはマウスで拡大で き、あるレベルまで拡大するとスライダーバーや回転ボタンが表 示されます。静止画像の場合、この段階で現行画面の拡大画像 ビューアと同じ機能が揃うことになります。

「メタデータを編集」というボタンをクリックすると、そのメディアの 詳細画面が表示されます。この画面は、現行デザインの画像詳細 画面と同様です。メディア(画像)に付随するメタデータの項目を 自由に追加・変更できる点も現行通り。もちろん、資料の詳細画 面からメディア(画像)の詳細画面への移動も可能です。

# 出品歴など資料に付帯する情報の一部にも、 詳細画面からワンクリックで。

出品歴やメディア(画像)など、ひとつの資料に紐づいている多様 な情報は、現行デザインでは右タブから呼び出します。たとえば 出品歴の場合、右タブをクリックすると表示される一覧の中から 見たい出品歴情報を選ぶことになります。

新デザインでは、こうした付帯情報は数件が詳細画面上に表示さ れます。これにより、直近の出品歴は「出品歴一覧」を経ることなく、 資料カードの役割を果たすこの詳細画面からワンクリックでアク セス。その資料の出品歴に関する詳細情報をスピーディに開くこ とができるようになります。これも、今回のリニューアルのコンセプ トのひとつである「クリック回数の削減」を具現化したものです。

なお、すべての情報を見たい場合は、「一覧」ボタンをクリックする と現行デザインと同様の一覧画面が開きます。その資料の出品 歴をすべて見直すような場合でも、現行デザインに比べてクリッ ク回数が増えることはありません。

- 2

1 /7

1 /72 K < → H

1 /72 K < > H

制作者 =-11 ③ 2010 ..... 1件目~10件目

出品歴 =-11 ③2010

総番号 作名

1件目~10件目 9. 絞り込み

- 1 みんなで読むくずし字展

▽ - 2 江戸の銘品ギャラリー

1件目~10件目 9、絞り込み

12

12

金项目 個人用 館内共有 2件

件名

早稲田西彦(靖入)

2 令和3年度購入候補

✓ - 12

2件 選択中 0件 ◎ ≙☆ ダウンロード ▼ 印刷

1件目~2件目 1 /1 K < > >|

123456件 選択中 0件 ◎☆☆ ダウンロード ▼ 印刷

1 東海道五拾三次之内 江尻 三保遠望

早稲田太郎起請文(写し)

早稲田太郎起請文(写し2)

5 早稲田太郎起請文(写し3)

クリップリスト =一覧 ③クリップリストに追加

東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店

【新デザイン・資料詳細画面・関連資料部分】

1件 選択中 0件 ◎ ☆件 ダウンロード - 印刷

19.80

【新デザイン・資料詳細画面・制作者部分】

【新デザイン・資料詳細画面・出品歴部分】

総番号 件名 1 長谷川等伯 ハセポフトウハク



12 10.000

新デザインでは、 「この資料が登録されているクリップ

リスト」も詳細画面上に表示されます。 【新デザイン・資料詳細画面・クリップリスト部分】

ソート ① 表示項目

2018-08-25 2020-12-12 ....

2018-08-25 2020-12-12 ...

ニソート ◎表示項目 Ⅲ Ⅲ Ⅲ

登録日 最終更新 タグ・メモ

2018-08-25 2020-12-12 個人用

2018-08-25 2020-12-12 館内共有

2018-08-25 2020-12-12 東海道五拾三次 令和2年度定期嫌茶 …

2018-08-25 2020-12-12 東海道五拾三次 令和2年度定期爆然 …

2018-08-25 2020-12-12 早稲田家文書 令和2年度定期構築

2018-08-25 2020-12-12 早稻田家文書 令和2年度定期绩蒸

2018-08-25 2020-12-12 早稲田家文書 令和2年度定期续蒸

ミ ソート ◎表示項目

#### Internet Explorerについて



Internet Explorer(以下「IE」)と言えば、長く親しまれてきたWebブラウザ。しか し、残念ながら今年の6月16日をもってサポートが終了となることがMicrosoft社 より告知されています。一方、今回のI.B.MUSEUM SaaSのリニューアルは、IEの サポート終了の半年以上も先の予定。したがって、現在のところ、リニューアル後 はIEを動作保証の対象外とする予定です。

まだIEをお使いの皆様は、早めに別のブラウザへの移行をおすすめめいたします。 Windows 10、Windows 11には新たなWebブラウザとなるMicrosoft Edgeが 標準搭載されていますので、まずはこちらのご利用のご検討を。組織として統一し てIEをご利用の場合は、システム管理者にご確認ください。

#### 今回のまとめと次号のお知らせ

ここまでお読みいただき、誠にありがとうございました。弊社の収 蔵品管理システムであるI.B.MUSEUM シリーズが請け負った 最初のミッションは、とある美術館の作品カードの電子化でした。 つまり、I.B.MUSEUM は「紙のカードをデジタル化してデータ ベースで運用する」ことからスタートしているわけです。その意味 では、今回ご紹介した詳細画面は、このシステムの根幹とも言え るものです。

前回ご紹介した検索画面が「目的のカードを取り出す」までの動 作なら、今回の詳細画面は「データ満載のカードの中から必要 な情報を見つけ出す」という動作。地図を使う時に実感できる通 り、デジタル情報の弱点は「一望性」にあるとも言われます。大き く広げて「この種の情報はだいたいこのあたりにある」という見つ け方なら、まだアナログに一日の長があるかもしれません。

そんな観点から、詳細画面のリニューアルでは「カード内の情報 の見つけやすさ」を重視しました。必要な情報にジャンプできる アンカーを自由に設定できたり、よく使う情報だけを表示する機能を新設したり、履歴などの付帯情報の一部を表示したり…と、 アクセスの改善につながる工夫を多数盛り込みましたが、いか がでしょうか。

新型コロナウイルス感染症に翻弄されたこの2年の間、社会の デジタル化は加速度的に進みました。これまで網羅的な情報の 整備を進めてきたミュージアムも、それが一段落した後は資料 情報の公開、並行して1枚1枚のカードに記載された情報の拡 充が課題となります。したがって、目的の情報へのスピーディな アクセス環境の確保は、もはや待ったなし。その意味で、今回の 詳細画面のリニューアルは重要な役割を果たしますが、まだ未 確定な部分も多いので、ぜひご意見をお寄せいただけましたら 幸いです。

次号は、データの登録方法と「クリップリスト」についてお知らせし ます。登録機能では、新しい資料を登録するだけでなく、登録済み データの編集作業もグッと快適に。クリップリストは、近年、利用頻 度が急速に高まっている重要機能です。ぜひご注目ください。



※ 掲載スケジュールは、すべて発行時点での予定です。開発の状況により変更となることがございます。
 ※ 掲載のリニューアル画面は開発中のものです。